

2020年度 臨床スターター実習 神経 (Moodleアンケート) (回答数63名)

1-1. e-learningによる事前学習をしたほうスムーズに参加できるか

参加できる	60
影響しない	3
無回答	0

1-2. e-learningによる小テストがなければ、実習前にDVDを視聴しなかったか

視聴しなかった	37
視聴する	25
無回答	1

1-3. Moodleによる小テストを受けるのに苦労したか

苦労した	24
苦労しなかった	39
無回答	0

2. 実習時間は適切か

短い	10
適切	52
長い	1
無回答	0

3. 教員と学生のバランスはどうだと思うか

多い方がよい	7
適切	56
無回答	0

4. 本実習の感想は

非常に良い	28
良い	34
悪い	1
非常に悪い	0
無回答	0

5. OSCEの試験の中で、難しいと感じるユニットを上位3つお答え下さい。番号で記載して下さい

	一番難しい	2番目に難しい	3番目に難しい
医療面接	10	7	8
全身状態とバイタル	3	10	5
頭頸部	12	12	9
胸部	2	5	11
腹部	5	7	10
神経	11	17	13
基本的臨床手技	19	5	6
救急	1	0	0

6. 今回はアスタリスクのついてある項目は除外していますが、アスタリスクのついてある項目も授業で取り上げて欲しいですか？

ぜひとも、やってほしい	40
自分で勉強できるので不要	20
無回答	3

実習の改善点を教えて下さい(自由記載)

行う手技の意味をよく考えて行う
 自習の改善点はわかりません。
 だらだらと動画を見るより教科書をベースに勉強して動画を見た方がいいと思いました。
 担当の先生がとても分かりやすく教えてくださいました。
 CBT前の時期に実習の予習をやると時間的切迫感がありました。
 患者さんに腕を曲げてもらったり脚を曲げてもらったりする時の声掛けをもう少しスムーズにできるようにならないかなと思った。
 実習の改善点ということでしょうか？
 教員がいる実習を増やして欲しいです。
 動画が長過ぎて少し見るのが大変でした。
 ひとつひとつに時間をかけなかったのが、知識があやふやになって、なぜその手技を行うのかまでは分かっていないところがあった
 動画形式で特に大きな問題はなかったと思います。
 予習は十分にできる内容だったのでとくになし
 勉強不足だった
 各試験の名前からすぐに内容が思い出せない時があるのを気をつけたい
 自分一人ですると、間違った診察をしても気付けないことが多々あるので、誰かと一緒にすることが大事だと思いました。
 スムーズにやるのが大変でした。
 仕方ないと思うのですが、時間をもう少し増やしていただくとありがたいです。
 CBT前になるとどうしても気がそぞろになってしまいがちなので気を付けます
 とてもわかりやすかった
 何から進めていけばいいのかわからない時があるところ。

良かった

このままでいいと思います。

それぞれ2回ずつ実習があれば良かったなと感じた。

もう少し事前学習の時間を増やそうと思いました。

動画が荒く、見づらかったので、見やすい動画にさせていただけるとありがたいです。

患者さんにわかりやすく説明するのが難しかったです。

OSCEにはない超音波検査などについても事前の予習のための動画や小テストがあるとより理解も深まるとおもいました。

2回は動画を見ておいた方がよかったです。

もう少し練習の時間をとってほしいです。

動画もありましたし、事前学習もしやすく良かったと思います。

一回だけですが教員によって指導の優劣が大きい時があったので、基準を統一して欲しい。

動画では見返すのがしんどいので、レジュメ等があればもっと楽になると思った。

神経実習はやることが多いので、動画が長くて大変でした。

動画を早送りで見られるようにしてほしいです

今年はコロナで仕方がないがもう少し自習できる時間や教室を確保していただきたい。

臨場感をより持てると良いと思った。

もっと繰り返しやる

動画を見て内容をもっと頭に入れてから実習に参加するべきだったと思う。